

調査費用一覧表

番号	分類	費目	数量	単位	単価	金額	備考
1	盗難被害損失金額積算	被害調査・対応 (原告代表者)	20.0	日	55,200	1,104,000	2019年12月より2020年3月までの、下記作業・調査に要した日数 紛失物調査 10日 (物品購入履歴など) 警察提出資料作成 6日 (被害届作成、その他詳細提出資料作成、時系列表作成) 被害拡大防止対策 1日 (鍵の手配、防犯カメラ検討) サーバー復旧作業 (12/6~12/11) 3日
		被害調査・対応 (原告従業員3)	15.0	日	55,200	828,000	2019年12月より2020年3月までの、下記作業・調査に要した日数 警察窓口相談・調整 1日 弁護士探索 1日 紛失物探索 2日 その他警察関係者など相談 1日 相談資料作成 5日 サーバー関連調査 5日 MAC、IPアドレス追跡調査
		被害調査・対応 (原告従業員1)	4.0	日	55,200	220,800	紛失物探索 2日 2019年12月~2020年1月 被害状況集計 1日 盗難品再購入 1日
		部品リスト作成ソフト (再製作)	3.0	日	55,200	165,600	製造日数3日 2020年2月
		鍵交換対策費用 (2019年12月23日)	1.0	式	22,300	22,300	
小計						2,340,700	
2	外部機関相談	枚方警察	30.0	時間	6,900	207,000	2019年12月より被害届提出、事情聴取のため出頭5回 原告代表者・原告従業員3の2名で各3時間
		原告訴訟代理人弁護士河内茂治	24.0	時間	6,900	165,600	無料相談含め12回相談 原告代表者・原告従業員3の2名で各1時間の対応
		八幡警察	4.0	時間	6,900	27,600	八幡警察 刑事に1回相談 原告代表者・原告従業員3の2名で各2時間の対応 枚方警察の対応改善対策について
		大阪弁護士会	6.0	時間	6,900	41,400	2021/4/21 弁護士会相談 大阪 北浜 原告代表者・原告従業員3の2名で各3時間の対応
		大阪弁護士会紹介弁護士	2.0	時間	6,900	13,800	同上 紹介弁護士相談 大阪 梅田 原告代表者・原告従業員3の2名で各1時間の対応
		その他の弁護士問合せ	5.0	時間	6,900	34,500	原告従業員3調査 2021/4/20~22の間
		外部機関相談費用 (弁護士)	1.0	式	256,834	256,834	2020/1/22~2022/6/4までの間、10回の相談費用、1回の告訴状の作成費用を支払った。合計25万6834円
小計						746,734	
3	2020年3月以降の調査及び資料作成	調査及び資料作成	353.0	時間	6,900	2,435,700	2020年3月から盗難被害捜査が一段落する2021年3月までの1年間で、下記対応に要した時間を平均すると約1.5時間/日と推計され、年間出勤日数の積として所要時間を算出。 ・警察の要求に応じて資料の修正・提出 ・警察への資料の内容説明 ・警察捜査状況の確認・督促 ・証拠の探索継続 (MACアドレスなどメーカー、プロバイダへの確認) ・捜査遅延対策の検討・情報収集 ・被告個人の動向調査
4	関係企業への聞き取り調査	スタングビートル	0.2	人日	55,200	11,040	スタングビートルに3回出向き、聞き取り調査
		加美電機	2.0	人日	55,200	110,400	2021/5/13 加美電機訪問しヒアリング 原告代表者・原告従業員3の2名で対応
		日本テクニカ	0.5	人日	55,200	27,600	訪問しヒアリング 原告代表者・原告従業員3の2名で対応
		第一電機	0.5	人日	55,200	27,600	訪問しヒアリング 原告代表者・原告従業員3の2名で対応
		A T O U N	0.5	人日	55,200	27,600	訪問しヒアリング 原告代表者・原告従業員3の2名で対応
		I C レコーダー	2.0	個	6,700	13,400	
		調査資料作成	2.0	人日	55,200	110,400	「株式会社あすかによる不正競争防止法違反を示す証拠資料」作成工数 原告代表者作成
		経費	1.0	式	22,300	22,300	上記訪問のための交通費
		新生工業 (東京) 調査人件費・交通費	1.0	式	165,800	165,800	2021/6/30訪問しヒアリング 原告代表者・原告従業員3の2名で対応
小計						516,140	
5	違法ソフトウェア不正使用による賠償	対応及び調査	20.0	人日	55,200	1,104,000	事実関係の調査 5日 原告代表者 対応社内協議 4日 3名対応 原告代表者、原告従業員3、原告従業員1 資料の作成 4日 発生経緯、支払内容検討などの資料 原告代表者 Cadence ミーティング 2日 4回 2名対応の合計 和解案の検討 5日 原告代表者 2021年3月9日にCadenceより指摘文書が送付される。 2021年3月16日 第1回ミーティング 2021年3月21日 第2回ミーティング 2021年4月12日 原告より和解案の提示 2021年4月22日 第3回ミーティング 和解案不調に終わる 2021年5月14日 第4回ミーティング 和解合意 2021年6月3日 支払 2021年6月19日 セトリメントレター受け取り
		合計			7,143,274	なお、甲10記載の合計値は、違法ソフトウェア不正使用による賠償に関する費用を除いた値が記載されている。	